

4月 21日 水曜日

文字 小 標準 大

ニュース・特集 スポーツ くらし・天気 社説・南風録 新聞で学ぼう 写真・動画 南日本新聞社から 新聞購読
7日間無料試読 | 新聞お届け先変更 | よむのび教室 | 見守り活動 | ビジネス講座 | 投稿案内 | 採用情報 | イベント

家具/名古屋吹上ホールでSALE Seiloo ソファ、ベッド、ダイニング、学習机など名古屋吹上ホールで大特価。数量限定品は早い者勝ち!

TOP > 鹿児島県のニュース > 社会 > 事件・事故

2021/04/21 10:15

「わいせつ医師」対策強化求める 自民議連、鹿児島県の「悪質事例、挙げ議論

ツイート いいね! 0 シェア 0 LINEで送る

自民党の「性暴力のない社会の実現を目指す議員連盟」などは20日、国会内で会合を開き、鹿児島県内の男性精神科医が複数の女性患者にわいせつ行為を繰り返したとされる問題を悪質事例として取り上げ、法整備や対策の強化を求めた。

会合では被害を受けた元患者の支援者らが意見を述べた。「悩みを聞き、薬を処方する立場の医師は性交渉の形式上の合意を得ることは容易だ」と指摘。欧米と同様に、医師が患者と性的関係を持つことを違法とするよう訴えた。

出席した議員からは、医師法の処分基準を明確化するべきとの指摘や、二人きりの診察の禁止などを求める声が上がった。

一方、精神医療に関する勉強会でも、メンバーの議員から同様の意見が相次いだ。厚労省に対し、1カ月をめどに課題を整理するよう要望した。

議連のプロジェクトチーム座長を務める宮路拓馬衆院議員(比例九州)は「患者の性被害は潜在化しやすく、極めて悪質な問題だ。法改正と運用見直しを確実に進めたい」と話した。

男性精神科医を巡っては、性的関係を求められた女性患者が2014年12月に自殺。遺族らの調査によると、数十人の患者へのわいせつ行為などがあった。医師は診療報酬に関する詐欺罪で執行猶予付きの有罪が確定し、業務停止3年の処分を受けたが、性被害では立件されていない。

戻る



創設140年xSDGs 南日本新聞社 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

スマホで新聞が読める! 373

2022 新卒採用スタート!! 会社説明会開催中!

プライムアシスタンス SOMPO

ニュースランキング

- 1. 中高年女性のアンダーヘア事情 じわり脱...
2. 新型コロナ 鹿児島県内13人感染 累計...
3. 三つ編み男子、寄付の決意揺るがぬ2年半...
4. 鹿児島県の聖火リレー どこ走る? 14区間と...
5. 学校健診 下着脱ぐ必要ある? ない? 検...
6. 県立短大生1人が感染 新型コロナ・鹿児島...
7. 新たな感染は10~60代男女13人(鹿...
8. 野ざらしのブルートレイン、活躍の場再び...
9. 工事終わってないのに「完了」と虚偽申請...
10. 「初夏の北海道物産展」21日開幕 5カ所...

新型コロナウイルスに関する情報

防災・災害情報/ハザードマップ

南日本新聞社 社員募集

南日本新聞社創設140年x140歳家族

今日の天気 桜島 Live Camera
薩摩地方 晴れ
大隅地方 晴れ
種子・屋久 晴れ
奄美地方 晴れ時々曇り

潮見表

火山ライブカメラ

PR特集

南日本新聞デジタルボード
貴社のテレビモニタがデジタルサイネージに! ネットを使いニュースや天気予報などの情報を配信します!

ふるさと発見 鹿児島の本
鹿児島県の歴史・文化・自然・スポーツなど、南日本新聞社発行ならではの魅力的なふるさと鹿児島の本を紹介しています。

1食あたり 554円 (税込599円)
頼めば頼むだけお得に!